

令和2年第6回川崎市議会定例会

請願陳情文書表

(その2)

請 願 文 書 表

受理番号	受理年月日	件 名	請 願 提 出 者	紹 介 議 員	要 旨	付託委員会
19	2. 12. 14	難聴者の補聴器助成制度の創設に関する請願	川崎区 川崎市社会保障推進協議会 代表者 ほか 3,358名	宗 田 裕 之	難聴者への補聴器購入助成制度の創設をしてください。耳鼻科医、補聴器相談医、認定補聴器技能者など専門家の協力と相談体制を作ってください。公共施設での磁気ループの設置を進めてください。	健康福祉 委員会
20	2. 12. 14	子どもたちが安心して学べる少人数学級を求める請願	幸区 在住者 ほか 11,579名	宗 田 裕 之	1 国に対し、少人数学級を進めるよう、意見書を提出するなど要望すること。 2 川崎市は一刻も早く、小学校3年から中学校3年まで、35人以下学級にすること。	文教委員会

陳 情 文 書 表

受理番号	受理年月日	件 名	陳 情 提 出 者	要 旨	付託委員会
68	2. 12. 7	J R 稲田堤駅橋上駅舎 工事の安全・大混雑緩 和対策に関する陳情	多摩区 在住者 ほか 541 名	J R 南武線稲田堤駅橋上駅舎本体工事により、大混雑の発生が予想されることから、様々な安全・大混雑緩和のための具体的な対策を講じてもらいたい。	まちづくり 委員会
69	2. 12. 9	市道の車道と歩道の落 ち葉の清掃に関する陳 情	多摩区 在住者	多摩区菅馬場 2 丁目、菅馬場 3 丁目、菅北浦 4 丁目の市道のケヤキ並木の落ち葉が、11 月、12 月に大量に発生し、市民の高齢化に伴い、清掃と処理に苦勞しています。 川崎市として責任を持って清掃処理をお願いいたします。	まちづくり 委員会
70	2. 12. 10	自然災害発生時の公園 の安全性確保に関する 陳情	麻生区 有楽自治会 代表者	公園の一部が、現在、土砂災害警戒区域（イエローゾーン）の対象地域に入っています。イエローゾーンの対象外にするためには、公園裏手の擁壁補強工事によって可能とのことです。 子どもたちの安全確保はもとより、自然災害発生時に予想される地域の災害を最小に抑えるために、擁壁補強工事を行い、千代ヶ丘 5 丁目公園を土砂災害警戒区域（イエローゾーン）の対象外にしてください。	まちづくり 委員会

受理番号	受理年月日	件名	陳情提出者	要旨	付託委員会
72	2. 12. 11	脱炭素戦略のさらなる進展を求める陳情	中原区 川崎地域エネルギー市民協議会 代表者 ほか 10,492 名	川崎市脱炭素戦略「かわさきカーボンゼロチャレンジ2050」が目指す 2050 年CO2排出ゼロを着実に実現するため、以下の項目について実現を求めます。 1 脱炭素戦略マイルストーン目標（2030 年目標）の早期実現 2 激甚化する自然災害による停電に備え、地域に密着した小規模分散型発電設備を設置していくための具体策 3 「再生可能エネルギーの促進に関する条例」制定の検討	環境委員会
73	2. 12. 15	川崎市の図書館の充実と今後のあり方に関する陳情	川崎区 在住者 ほか 1,040 名	1 子どもでも高齢者でも歩いて行けるように、将来的に中学校区に1つ、図書館を造ってください。 2 市民の資料要求に応えるため、市民1人当たり150円以上の資料費の予算を確保してください。 3 図書館と、利益を求める民間企業は矛盾します。自治体が責任を持って、直営で運営してください。 4 図書館に正規司書を増員してください。	文教委員会